

新市議会議員紹介

新しく市議会議員になられた皆さんに、アンケートに答えていただきました。



氏名
年齢 (12月20日現在)
市内在住歴

- ① 市議会議員としての抱負
- ② 趣味や特技
- ③ 武蔵野市の魅力について



新市議会議員

なつき
桜井夏来

年齢 47歳
市内在住歴 30年程度

井の頭公園の緑の中で

- ① 誰もが等しく尊重され、不安なく生きられる社会の実現へ
- ② 料理、絵画制作、子どもと遊ぶこと
- ③ 豊かな自然と、街に文化の香りが漂うところ



新市議会議員

小林まさよし

年齢 49歳
市内在住歴 約3年

- ① 私心なく働いてまいります！
- ② 旅行、弓道、キックボクシング
- ③ 豊かな自然

武蔵野市のランキング調べてみました

市の魅力・特徴、それはこれまでの歴史とまちづくり、そして暮らす人々によって作られてきたものです。民間機関・企業が調査したランキングの一部をご紹介します。

■ シティブランドランキングー住みよい街 2021ー
日経BP総合研究所が働く世代2万人を対象に、「安心・安全」「快適な暮らし」「生活の利便性」「生活インフラ」「医療・介護」「子育て」「自治体の運営」「街の活力」の8分野・合計39の評価項目によるアンケート調査を実施。



- 1位：千代田区
- 2位：武蔵野市
- 3位：港区

出典：日経BP 総合研究所
「新・公民連携最前線」

■ 住み続けたい自治体ランキング (関東圏対象)
リクルートの調査研究機関「SUUMOリサーチセンター」が東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県の1都4県の20歳以上の男女を対象に、居住継続の意向などについて調査を実施。



- 1位：武蔵野市
- 2位：中央区
- 3位：文京区

出典：SUUMO「2021年住み続けたい街ランキング」リクルート調べ

このほかにも、「大東建託一いい部屋ネット：街の住みこち&住みたい街ランキング2021(首都圏版)」では住みたい街(自治体)3位、東洋経済新報社「都市データバック 2021年版」掲載「住みよさランキング2021」2位などがありました。

この秋・冬は、散歩をしながら市の魅力や特徴を探してみたいはかがでしようか？



三鷹駅前のイルミネーション
(令和2年撮影)



緑町の銀杏並木
(令和2年撮影)



冬の平和通り
(令和元年撮影)



雪景色の吉祥寺西公園
(平成29年撮影)